

健康影響評估 (Health Impact Assessment: HIA)

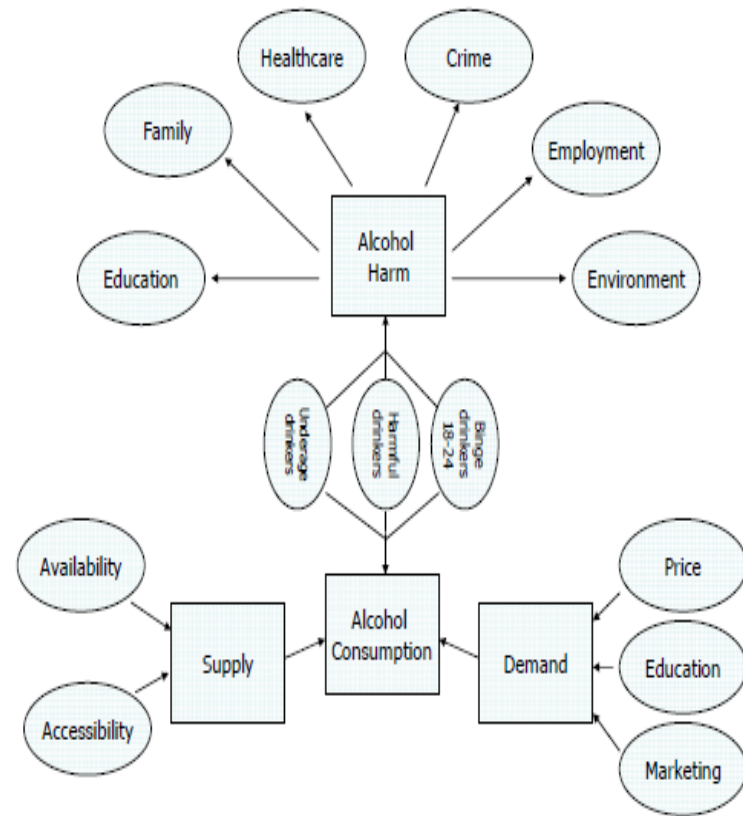
欧州におけるHIA

- 政策や事業が集団の健康にどのような影響を与えるかを予測・評価するための一連のプロセス、方法のこと
 - 1990年代からEU(欧州連合)で発達
 - 政策の事前評価に使用
 - 保健医療分野以外の政策にも適用
 - 利益と不利益の両方を評価
 - 意思決定に役立てることが最終目的
- 近年の欧州での「Health in All Policies(すべての政策に健康の視点を)」に大きな役割

英国の例： 飲酒の害を低減する戦略に関するHIA

- ・「飲酒の健康影響低減国家戦略指針」についてのHIA
- ・「戦略指針」文書から、政策措置の抽出
- ・各政策措置の実行に関連する利害関係者、対象集団の確認
- ・「戦略指針」の政策措置と健康影響との関連を概念モデル化

※肝がん、肝硬変、アルコール依存といった狭義の健康影響だけでなく、社会的健康規定要因全般を考慮したモデルを作成



健康影響評価（HIA）の5つのステップ

1. 提案された政策を対象とすべきかどうかを決定
 2. 実施方法の決定と準備（体制、予算、スケジュールなど）
 3. 政策によって起こる可能性のある健康影響とその科学的根拠の検討
 4. 上記評価に基づき、健康上の不利益を軽減し、利益を増やすための提言
 5. ①HIAが政策形成に役立ったかの評価、②政策実施後生じた健康影響の短期的・長期的評価
- ・PDCAサイクルのP（立案）→D（実施）のプロセスに組み込んで適用することができる

わが国の例： 久留米市中核市移行に伴う健康影響評価

目的

久留米市の中核市としての政策・施策・事業が、市民に及ぼす健康影響を評価する

方法

迅速HIA の手順である、スクリーニング、スコーピング、アセスメントの実施と結果の報告の形でまとめた。

結果

1. 中核市となり保健所が新設されることは大きな意義があることがわかった。
2. 中核市移行のポジティブ面は、住民の健康への関心の上昇や行政側の保健サービスの向上
3. ネガティブ面は、特定地区での保健サービスや住民基本健診の受診率の低下、行政側の仕事量の増加や財政不足